

## 環境・安全・健康基本理念

---

東ソーグループは、製品のライフサイクル全般(研究・開発、生産から使用、消費、リサイクル、廃棄に至るまでのすべての段階)にわたり、環境保全と安全・健康の確保を最重要課題として認識し、たゆまぬ化学の革新を通して継続的かつ自主的なレスポンシブル・ケア活動に取り組み、社会の持続的な発展に貢献する。

## 行 動 指 針

---

私たち東ソーグループの全ての従業員と役員一人一人が、環境・安全・健康基本理念を真摯に実践するための拠り所となる指針を以下の通り定める

### 1. 環境保全

- ・循環型社会の形成に向け、省エネ、省資源、3Rによる資源の有効利用の最大化と、事業活動に係る環境影響の最小化を目指す
- ・生物多様性の保全が持続可能な社会の実現に繋がることを認識し、地域に根付いた環境保全活動を推進する

### 2. 安全確保

- ・「安全がすべてに優先する」ことを常に認識する
- ・事故・災害の撲滅と安定操業に向け、リスクの網羅的かつ定量的把握とその低減に努める
- ・自然災害も含めた緊急事態対応体制の強化を図る

### 3. 化学品・製品安全

- ・新製品を含め研究・開発、生産において取り扱うすべての化学物質の正確な情報把握に努め、適正な管理を徹底する
- ・製品・サービスの提供にあたっては、環境保全と安全・健康の確保を最優先する
- ・品質管理の徹底、物流安全の確保に努め、顧客満足度の向上を目指す

### 4. コミュニケーションの推進

- ・情報の開示と対話を通して、ステークホルダーとのコミュニケーションを積極的に進める

東ソー株式会社  
代表取締役社長 栗田 守